

## 中小企業診断士試験に係る受験手数料等の見直しについて

(社)中小企業診断協会は、外部有識者で構成する「中小企業診断士試験受験手数料等の見直しに関する検討委員会」を設置し、受験手数料の見直し等を検討。

<課題>	<検討事項>		<報告書のポイント>	
	<見直しの前提> ・受験申込者数の見込み ・試験実施地区	➡	○近年の受験申込者数の状況等を踏まえ、1次試験申込者数は2万人、2次試験申込者数は4,600人と見込む。 ○1次試験の実施地区については、現行7地区に加え、移動交通手段に特殊性を有する沖縄地区を追加し、24年度から実施。	
試験事務 の効率的 運営	外注業務の見直し等による効率化	➡	○緊急時に備えた試験問題の印刷数、輸送・保管等の対応水準を見直し、24年度から実施する。 ○試験問題の印刷、輸送・保管業務については、競争入札を24年度から導入する。 ○口述試験(2次試験)の実施体制を見直し、24年度から実施する。	
	繰越金の保有目的等	➡	○試験事務の実施のためには安定的な財務基盤の確保が必要であり、一定の積立資産を保有すべき。 ・経済的要因による短期的な受験申込者数の変動等への対応 ・天災等の不測の事態への対応 等	
適切な 利用者負 担	試験事業収支が均衡する受験手数料の試算	➡	○試験事務の効率化等の業務見直しにより、受験手数料の引き下げが可能である。 ・1次試験: 14,400円→13,000円 ・2次試験: 17,900円→17,200円	➡
	1次試験の科目免除者に対する割引	➡	○全受験者一律の引き下げに比べ、割引制度の導入による新たな経費の発生等により割高となる受験者が大半を占めることから、割引制度は行うべきでない。	
	2次試験の筆記試験と口述試験の受験手数料の分割	➡	○筆記試験と口述試験の受験手数料の分割は、両試験を受ける場合の手数料は現行手数料を大幅に上回る手数料になるため、分割を行うべきでない。	
				○手数料引下げの省令改正を行い、24年度試験から実施 ・1次試験: 13,000円 ・2次試験: 17,200円